有機エレクトロニクス勉強会
－山形大学と有機エレクトロニクスを語ろう－

山形大学の有機エレクトロニクスイノベーションセンターから講師をお招きして，有機エレクトロニクスに関する勉強会を開催いたします。有機EL技術とその実用化の動向と課題のほか，産学が連携して有機エレクトロニクスの製品化を目指すコンソーシアムについても紹介いただきます。

有機エレクトロニクスについて簡単に教えて欲しい方，有機エレクトロニクスで利用されるプロセス（印刷，接合，封止など）での製品開発や有機ELを利用した装置などの製品化をお考えの方など多数のご参加をお待ちしています。

また，講演終了後，講師との意見交換，個別相談及び名刺交換のお時間を設けておりますので，是非，ご活用下さい。

日時　平成26年3月17日（月）13:30～15:30

場所　宮城県産業技術総合センター
http://www.mit.pref.miyagi.jp/

参加費　無料　　**定員**　30名

申し込み　次ページの申込書により，平成26年3月13日（木）までに，電子メール 又は ファックスでお申し込みください。

講演内容

演　題：『有機EL技術について』
講　師：山形大学　有機エレクトロニクスイノベーションセンター（INOEL）
センター長代理　産学連携教授　仲田　仁　様
概　要：有機EL技術の基礎について概説し，現在市販されている有機EL照明パネルについて特徴，仕様等を解説します。そして，今後実用化を目指すフレキシブル有機ELに要求される技術について，課題，動向を解説します。

演　題：『山形大学有機デバイス産学コンソーシアムについて』
講　師：山形大学　有機エレクトロニクスイノベーションセンター（INOEL）
産学連携教授（工学博士）　向殿　充浩　様
概　要：山形大学有機デバイス産学コンソーシアムについて，特徴と参画メリットを中心に紹介します。また，共同研究コンソーシアムである「有機薄膜デバイスコンソーシアム（テーマ：有機エレクトロニクス用ITO代替透明電極付きフレキシブル基板）」の活動状況と成果についてご報告します。

● 問い合わせ先
宮城県産業技術総合センター　機械電子情報技術部　デバイス技術開発班
TEL：022－377－8700，FAX：022－377－8712

有機エレクトロニクス勉強会　参加申込書

宮城県産業技術総合センター　機械電子情報技術部　あて
（E-mail：oel@mit.pref.miyagi.jp，FAX：022-377-8712）

企業団体名	
代表連絡先	所属　： 氏名　： tel.　： E-mail：
ご参加者名	所　属

※ご提供いただきました個人情報につきましては，本勉強会の開催目的にのみ使用します。

会場案内　宮城県産業技術総合センター　仙台市泉区明通２－２

各種交通手段のご案内
http://www.mit.pref.miyagi.jp/transportation/index.html